



国土交通省道路局長 様

日建第11号

平成19年(2007)4月23日

日光市長 斎藤 文夫



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について(回答)

平成19年4月2日付の国道企第114号でご依頼のありましたみだしの件について下記のとおり回答いたします。

記

- 1、 重点化を進める上で特に優先度の高い政策
 - ・ 通勤、通院など日常の暮らしを支える生活幹線道路の整備
 - ・ 合併に伴う地域間連絡道路の整備
 - ・ バリアフリー対策(歩道の段差解消など)
 - ・ 観光地へのアクセス向上のための道路整備
 - ・ 清掃・舗装修繕・除雪など日常的な道路管理の充実
- 2、 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと
 - ・ 個別の事業のスピードアップを図るなどスケジュール管理を徹底する
 - ・ 事業実施に当たり早い段階から住民の考えや意見が十分に反映されるような取り組みをもっと行う
 - ・ 入札契約の適正化など事業の透明性を確保する
- 3、 その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見
 - ・ 市民から要望が高い幅員が狭く車のすれ違いも難しい生活道路の整備を進めるため、道路特定財源を活用した制度を創設していただきたい

以上